

男女共同参画フェスタ ごしょがわら 2012 第2弾
～津軽鉄道で行く 小旅行～
「発信！地域で元気な女性たち」【事業報告】

津軽鉄道に乗り、金木地区を散策しながら地域で活性化活動をする女性たちと触れ合うことで、男女共同参画と地域の活性化についてみんなで考え、話し合う目的で行いました。

《開催内容》

日 時	平成 24 年 10 月 7 日(日) 9:00～16:45
行 き 先	金木地区、五所川原地区
参加者数	12名
取組説明 団 体	NPO法人かなぎ元気倶楽部、企業組合でる・そーれ
主 催	五所川原市企画課男女共同参画室／青森県男女共同参画センター

《行程表》

9:45	津軽五所川原駅 ↓ (津軽鉄道)
10:05	金木駅【かなぎ散策ガイドス】 ↓ (徒歩)
10:15	新座敷(太宰疎開の家) / 【取組紹介】NPO法人かなぎ元気倶楽部 ↓ (徒歩)
11:10	津軽三味線会館 ↓ (徒歩)
11:25	雲 祥 寺 ↓ (徒歩)
11:45	太宰治記念館「斜陽館」 ↓ (徒歩)
12:40	金木観光物産館「はな」【昼食】 ↓ (徒歩)
13:30	津軽三味線会館【生演奏鑑賞】 ↓ (徒歩)
14:15	金木観光物産館 ↓ (徒歩)
14:41	金 木 駅 ↓ (津軽鉄道)
15:00	津軽五所川原駅 ↓ (徒歩)
15:15	コミュニティカフェでる・そーれ / 【取組紹介】企業組合でる・そーれ / 【ワークショップ】テーマ「みて・きいて・しゃべって・いっしょにつくろう 活気あふれるごしょがわら」 ↓
16:45	解 散





津軽半島観光アテンダントさんが乗車し、定刻どおり津軽鉄道津軽五所川原駅を発車しました。アテンダントさんの楽しいガイドで津軽鉄道に乗ると、見慣れた景色も新鮮に感じられました。金木駅までは、あっという間の20分間でした。

今日のガイドを担当するNPO法人かなぎ元気倶楽部の方が金木駅に迎えに来てくれました。

早速、金木駅前で散策のガイダンスがあり、いよいよ金木地区の散策がスタートしました。



新座敷(太宰疎開の家)の和室をお借りし、NPO法人かなぎ元気倶楽部の取り組みを説明していただきました。地域の活性化を目指し、活発に事業を行っている状況がよくわかりました。

新座敷(太宰疎開の家)で、所有者である白川さんの説明を聞きました。

新座敷の見取り図等を使い、非常にわかりやすい説明で、どんどん太宰の世界に引き込まれていきました。



斜陽館の説明を聞きながら、館内を見学しました。館内のいたるところで、当時のエピソードを交えながら説明していただき、どんどん太宰に興味がわいてきました。

それにしても、長い説明を覚えるのは大変だったろうと思いました。脱帽です。



五所川原地区に戻り、企業組合でる・そーれの取り組み説明を聞きました。

仲間との出会い、企業組合を設立するまでの経緯、コミュニティカフェでる・そーれをオープンするきっかけ、様々な困難、励まし等々があり、努力の甲斐あってここまで来たということを知り、本当にすばらしい方々だと感激しました。

最後に参加者全員でワークショップを行いました。

全員の自己紹介の後、説明を聞いたNPO法人かなぎ元気倶楽部、企業組合でる・そーれの取り組みについて、感じたことを述べ、男女共同参画社会実現のため、これから自分たちが地域活性化のためにできることを話し合いました。



☆アンケート結果(一部抜粋)☆

○津軽鉄道で感じたことについて。

- ・若いころの時代にかえれたようです。
- ・移り変わりの風景や、アテンダントさんたち、ガイドさん、よく勉強して、この町のこと、ここに来る人の為を考えていると思った。
- ・アテンダントのアナウンスが良かった。
- ・アテンダントさんの接客と笑顔、good！です。
- ・みなさんと一緒に過ごし、津軽平野を見ながらつくづく津軽を感じました。
- ・アテンダントの方がとても上手ですばらしいと思いました。
- ・景色を眺めながら観光アテンダントの方の話を聞きとても楽しかったし、道中あきなかった。
- ・このままたくさんの方の力を集めてよい形で存続してほしい。
- ・乗りごちがよい。
- ・初めての汽車で楽しく若くなり気持ちよかった。
- ・津軽鉄道は初めてだったのでまた乗ってみたい。
- ・客室乗務員の話が楽しく、ためになりました。一人で乗っているだけではわからない話が満載でした。

○NPO法人かなぎ元気倶楽部の取組説明を聞いて、感じたことについて。

- ・若人と共に・・・行動についていけるか心配でした。
- ・よく勉強していると思った。地域のこと等よく考えている。
- ・とても勉強になった。
- ・笑顔がとても素敵で温かみのある接客で、心がほぐれました。
- ・すごく皆勉強し頑張っている事、すごく感じました。(楽しく過ごしました。)
- ・地域の事をとても応援しているんだと感じた。
- ・地元を愛する気持ちが伝わりました。
- ・自分に元気をもらえた。
- ・すべて自分たちで試行錯誤を重ねてプロデュースしているということでしたが、大変ですがやりがいがありそうだと思います。

○企業組合でる・その取組説明を聞いて、感じたことについて。

- ・説明を聞くたびに自分なりのメモをしておけばよかったです。
- ・よくここまで頑張れたと思う。
- ・苦勞とやりがいを理解できた。
- ・「行動」したいタイミングと、できるタイミングと・・・合致するタイミング。すばらしい！！
- ・皆様の苦勞など様々聞き大変な事がわかりました。
- ・売上げが伸びているというのがすごいと思いました。地域の活性化につながっていくことを応援したいと思います。
- ・地域の事をとても応援しているんだと感じた。
- ・自分にも出来る事があれば、協力させていただきます。
- ・わかりやすくよかった。
- ・起業には興味があるので、実行できるかどうかはわかりませんが、参考にはなりました。

○ワークショップに参加して、感じたことについて。

- ・どこでも感じるのですが、ここまでくるまで大変だったろう。よく頑張ったと思う。
- ・意見交換など、とても参考になった。
- ・いろいろな人の話を聞き、とても参考になりました。
- ・自己紹介などは最初にしたほうがよかったと思います。それ以外は参加者のことがわかってよかったです。

○フェスタ全体に対するご意見・ご感想について。

- ・年齢が気になっていたが参加してよかった。
- ・企画運営お疲れ様でした。企画内容も運営も暖かくて、ステキな内容でした。
- ・皆様のご意見など聞き参考になった。
- ・もりだくさんでとても良かったと思います。ありがとうございました。
- ・一日を通し、とても充実しました。
- ・テーマをしばってほしい。観光目的な一市民にはむずかしい。(初めから目的意識を持って参加しないと)
- ・皆さんの前で話をするのが苦手です。
- ・参考になりました。
- ・これからもっともっと参加してみたいと思いました。
- ・旅行、交流、学習などが一度にできて良かったので、同じような企画があれば是非また参加したいです。



五所川原市の観光地や駅前で地域活性化活動をする元気な女性たちと接し、参加者全員が元気をもらいました。

地元を元気にしたい、そのために何か力になりたい、交流の場をつくり、地域を活性化したいなど、地域の課題意識を持ち、自分ができる範囲で行動に移すことが大切であると感じました。

男だから、女だからと枠を作らず、男性も女性も活躍できる地域をつくり、自分らしく生きられる男女共同参画社会を目指しましょう。